

作業科学にまつわる研究法 オンライン研修会

「研究デザインの基礎と応用」

日時

2024年 1月28日(日) 10:00-12:00 (受付9:45)

参加費：日本作業科学研究会 会員：2000円 非会員：3000円

高島 理沙 氏

北海道大学大学院保健科学院にて修士号および博士号（看護学）を取得。介護老人保健施設で勤務後、2016年より北海道大学大学院保健科学研究院・助教を経て現職。質的研究法と混合研究法、そして参加型研究法に特化した研究に取り組む。2022年4月からは、日本作業科学研究会の研究推進班および機関紙査読委員として活動。

2023年4月からは、作業科学の国際的な学術誌『Journal of Occupational Science』の International Advisory Boardのメンバーに就任。



講師

内容

この研修では、作業科学分野における研究デザインの基礎と応用を深く掘り下げます。参加者は、研究デザインの選択、実施、そして評価に関する知識とスキルを習得します。本セミナーは、以下の内容で構成されています。

1. 研究デザインの基本: 研究疑問の特定、量的・質的研究および混合研究の基本的な違い
2. 研究デザインの種類と特徴: 量的研究（介入デザイン、観察デザイン）質的研究、混合研究、参加型研究など
3. 実践的適用例: 作業科学における具体的な研究デザインの事例紹介

申し込み
しめ切り
1/13(土)

〈対象者〉 作業科学の研究者、学生、実践家、または関連分野に興味のある方。研究デザインに関する基礎知識を深めたい方や具体的な研究計画の立案に役立つ洞察を得たい方に最適です。

申し込み
お問合せ先

右記のQRコードからお申し込み下さい。

読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい

申し込みフォームをお送りします

お問合せ先：nra20749@gmail.com（研修会事務局：中塚聡まで）

